

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① 玉名観光魅力アップ事業	ターゲット地域を中心に誘客キャンペーンを実施	誘客訪問回数	回	17	45	52	55
② 観光HPPR事業	市HPに情報掲載、民間HPに情報提供	市HP情報掲載件数	件	84	90	95	100
③ 各種広告掲載事業	メディア媒体等で各種イベントを紹介	広告件数	件	102	86	117	120
④ 各種観光パンフレット等作成事業	観光客のニーズにあった観光パンフレット等を作成	パンフレット等作成部数	部	114,000	105,000	120,000	120,000
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	H27実績
1 観光客数	県に報告した玉名市の観光統計の入込客数	人	1,800,000 2,501,852	1,900,000 2,506,768	2,000,000 2,468,776	2,500,000
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	玉名市の認知度向上を図ることができず、観光客の減少を招く恐れがある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	国内のターゲット地域だけではなく、海外へ情報発信をすることにより、海外からの観光客増につなげる。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	これまで十分な受け入れ態勢の整備をしてこなかった海外からのインバウンドに対応するため、平成27年度は多言語音声ガイドサービスの導入と、外国語リーフレットとマップの作成に力を入れ取り組んでいくことにより、受け入れ態勢の整備状況を海外に向けて発信し海外からの誘客により成果の向上を狙いたい。また、台湾の台北市で開催される「台北国際旅行博」の日本ブースへ参加することも検討している。
昨年からの見直し・改善状況【32】	本市を訪れる観光客の多種多様なニーズに対応するため、必要に応じてその都度チラシを作成。また、電子媒体(九州電子書籍ライブラリー・一番星)を活用して本市の観光パンフレットを全ページ掲載。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	これまでターゲット地域を中心に行ってきた情報発信を活かしつつ、海外からの誘客へ向けた情報発信に力を入れていきたい。	評価責任者 上野 伸一
------------------	---	----------------